

「平成 25 年度 美浜区地域活性化支援事業」評価シート

団体名： 特定非営利活動法人 ちば地域再生リサーチ

事業名称： 「多世代交流キッズ・ステーション」のまち育て事業

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
1	実施した事業の評価	計画どおり事業が実施できたか	B	商店街の空き店舗を活用したステーションの整備・そこで行われる多世代交流のプログラムづくり等について、計画どおり実施できた。
2		事業目的が達成されたか、または、実施した事業の成果が事業目的の達成につながっているか	A	空き店舗を活用したステーション開設とそこで実施された取り組みについては、多世代が交流できる居場所づくりによるまち育てを目指すという、事業目的の達成に向けた一歩として十分な内容であった。
3		事業の成果は、地域課題の解決や地域の活性化といった制度の目的に寄与するものであったか	A	事業については利用者の要望を取り入れながら適宜内容を変えるなどの工夫を図っている。そのようにして多数のイベントを開催している成果は、「子どもから高齢者までが交流できる拠点づくり」といった、地域の活性化に寄与するものであった。
4	団体の活動に対する評価	事業の実施をきっかけとして、団体の活動を周知するためのPRが積極的に行われたか。	A	チラシの配布・ポスターの掲示・ホームページの立ち上げによる周知により、積極的なPRが行われた。

		評価項目	評価	評価の理由・具体的な状況
5	団体の活動に対する評価	団体の活性化が進んだか。	A	事業の実施において、大学・自治会・地域マイスター(得意な技能・知識がある人材)等との連携を図り、多種多様なイベントを開催するなど、団体の活性化が進められた。
6		団体に、事業もしくは団体としての活動を発展、継続させるための動きがあるか	A	次年度においても、集客性の高いイベント実施に力を入れるなど、多世代交流ステーションの運営について、具体的な計画を立てている。

評価欄には、**A、B、C**のいずれかを記入し、「評価の理由・具体的な状況」欄には評価の裏付けとなった事象など評価の根拠となった事柄を記入してください。

上の表に書いた事項のほかに「地域づくり」、「団体の成長」、「市や区との連携」「まちづくり活動の人材育成」という視点で事業を振り返ったときに、特に記載すべき事項があれば書いてください